



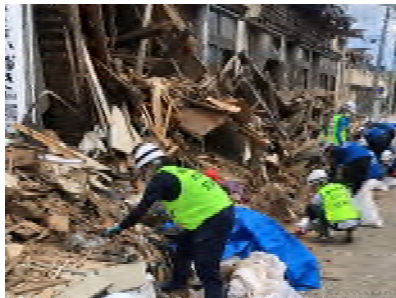
秋篠宮皇嗣妃殿下と学生ボランティアとのご懇談
(令和6年4月26日金沢大角間キャンパスにて)



本学 Web サイト <https://www.kanazawa-u.ac.jp/news/144812/>

令和7年度学類入学者の 父母等のみなさまへ

金沢大学の学修・学生生活支援の一部をご紹介します



令和7年5月
金沢大学学務部学務課

—ご質問等がありましたら、いつでもお問い合わせください—

学務課総務係 Email: stsomu@adm.kanazawa-u.ac.jp

学生支援課学生相談係 Email: soudan@adm.kanazawa-u.ac.jp

(学生が所属する学域学生課等でもお受けします)

金沢大学 web サイト <https://www.kanazawa-u.ac.jp/>



■成績開示システム

<https://eduweb.sta.kanazawa-u.ac.jp/portal/ParentalLogin.aspx>

※父母等の皆さまには学生本人の同意の下、在学中の成績を開示します。令和7年度前期の成績開示日は令和7年10月1日(水)です。

※ID、パスワードは入学手続き時に登録されたメールアドレスへ案内済です。

※ID、パスワードの情報を受信していない等、ご不明な点がある方は、以下をご参照ください。

<https://note.w3.kanazawa-u.ac.jp/contents/367>



学修支援



附属図書館では、ライブラリー・ラーニング・アドバイザー（LiLA：各分野の大学院学生や学生）が附属図書館を活用した学修支援等を行っています。対面で相談に応じるほか、オンラインでも相談が可能です。入学直後の時期から、大学における学びを支援する体制を整備しています。

[相談可能な内容]

授業のレポート執筆／プレゼンテーション練習・
資料作成／英語論文執筆／国際学会発表練習／
ポスター発表練習 等

https://library.kanazawa-u.ac.jp/?page_id=18640

アドバイス教員

学生一人一人にアドバイス教員を配置しています。入学時に教員名を通知しています。

保健管理センター学生相談室



電話・メール・対面での相談が可能です。
学生生活を送る上での様々な悩みや問題について、臨床心理士に相談できます。

<http://hsc.w3.kanazawa-u.ac.jp/student-counseling/>

Email: hokekan@kenroku.kanazawa-u.ac.jp

ハラスメント相談窓口



金沢大学総合相談室

<https://consult.w3.kanazawa-u.ac.jp/>

Email: consult@adm.kanazawa-u.ac.jp



金沢大学は、
学生の学修・生活を
全力でバックアップ
しています！



なんでも相談室「～よるまっし～」



「よるまっし」は、金沢の方言で「寄っていきなさい」、「寄ってみませんか」という意味です。気軽に寄っていただけるようにとサブタイトルに取り入れました。

相談体制：教員及び学生相談員による相談
悩みや相談内容に応じ、専門分野の教員や保健管理センターなどを紹介することもあります

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/faculty/kiko/kiko/Nandemo/soudan.htm>

Email: nandemo@adm.kanazawa-u.ac.jp

障がいのある学生への支援



障がい学生のニーズを把握し、障がいの状況に応じてノートテイク、パソコンテイクや学修支援チューターの配置など、適切な教育上の配慮や支援を行っています。

また、障がい学生支援室を設置し、きめ細かなサポートを実施しています。

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/campuslife/livelihood/disabilities>

Email: siensitsu@adm.kanazawa-u.ac.jp

「LGBTQ+サポートガイド」と相談窓口

金沢大学では、LGBTQ+の学生や周囲の方の修学における支障や心配事を解消することを目指し、「LGBTQ+サポートガイド」をデジタル版で公表しています。

また、LGBTQ+相談窓口も設置しています。LGBTQ+学生のご家族の方からの相談も受け付けます。対面相談は、LGBTQ+の研修を受けた守秘義務のあるカウンセラーが対応しますので、安心してご相談ください。相談内容によっては、ダイバーシティ推進機構担当者がメールにて対応します。

<https://ipdi.w3.kanazawa-u.ac.jp/global.html#lgbtq>



ダイバーシティ推進機構



Study Abroad

海外留学の促進

多彩な大学公式プログラムを用意しています。



派遣留学（交換留学）

留学中も金沢大学へ授業料を納付すること派遣先大学への授業料が免除されます。（半年～1年間）

61人

（令和6年度実績）



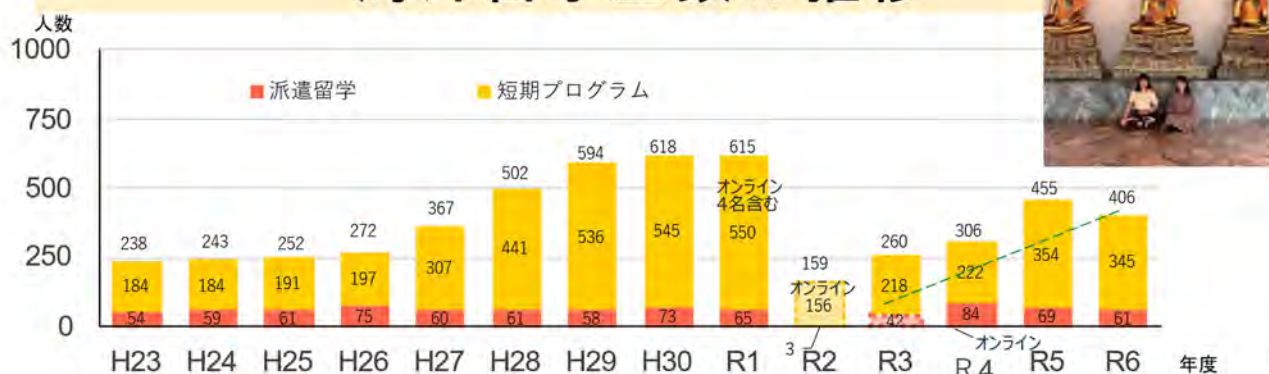
短期プログラム

夏休みや春休みの短期海外研修週間～2か月

54プログラム
345人

（令和6年度実績）

海外留学生数の推移



Study Abroad

奨学金・危機管理体制

手厚いサポート体制で海外留学を支援しています。

給付型奨学金①

金沢大学独自の
スタディアブロード奨学金
月額8万～12万円

給付型奨学金②

JASSO海外留学支援制度
（協定派遣）
月額8万～12万円



海外旅行保険 学研災付帯海学

治療・救援3000万円以上
フライト遅延・ロストバゲージ・
病院紹介・交通事故etc.
R6年度は58人利用

危機管理サービス

日本アイラック
24時間安心サポート
保険会社・大学と
連携

連携



「知の創出」と「人材育成」で能登の未来創造に貢献します」



能登里山里海未来創造センター

Noto Resilience and Revitalization Center



金沢大学は、令和6年能登半島地震において大きな被害のあった能登地域の復旧・復興に寄与するため、令和6年1月30日に「能登里山里海未来創造センター」を設置しました。教職員・学生が協働し、被災された方々に寄り添う支援活動と、学内のあらゆる分野の研究者による学術調査等を継続して行っています。

「知」と「ひと」が、未来を拓く。

We create, we revitalize.

能登里山里海未来創造センターを核として
金沢大学の研究者、学生、職員が様々な活動に参画する
「オール金沢大学」の体制で、被災地の創造的復興を
推進します。



令和7年度から各学域・学類と協働した「防災・復興人材特別プログラム」を展開し、復旧・復興と防災・減災に貢献できる高度人材の育成を目指しています。文理医融合の各学域のプログラムのほか、全学横断プログラムを開設しています。所属の学域・学類に関わらずすべての学生が履修可能です。



復旧・復興と防災・減災に貢献できる人材を育成

防災・復興人材 特別プログラム

令和7年度
新設



必修

「防災・復興学入門A」
「防災・復興学入門B」
各1単位 計2単位

必修又は選択必修

防災・復興に関する
共通教育科目、
専門教育科目

= 10
単位程度

必修科目の履修で「防災士」の受験資格を得るとともに、防災・復興に関する共通教育科目、専門教育科目(必修又は選択必修)の履修で、様々な分野において防災・復興に活躍する人材を目指すプログラムです

「防災・復興学入門A」及び「防災・復興学入門B」を開講！

単位修得により、
防災士（日本防災士機構認定資格）の
受験資格が得られます。

防災士として活動することを見据え、その際に
必要となる基礎的な知識やスキルを学内教員及
び実務者からの講義や演習を通じて身につける
ことができます。

学士課程の学生だけでなく、修士・博士前期課
程の大学院生も履修できます。

阪神・淡路大震災の
教訓から防災士は
誕生しました。

災害からの被害を
最小限にとどめる、
地域防災力の担い手が
「防災士」です。



「防災・復興人材選抜」の入学者
は優先的に履修できます



プログラム修了者には修了証を
発行します。